

<霊的備え>

私は あなたが行く道で あなたを教え あなたを諭そう。あなたに目を留め
助言を与えよう。あなたがたは 分別のない馬やらばのようであってはならない。
くつわや手綱 そうした馬具で強いるのでなければ それらはあなたの近くには来ない。
(詩篇 32:8-9)

<理解の手引き>

大洪水の後、ノアの息子たち、セム、ハム、ヤフェテに子供たちが誕生しました。そして、彼らから地上のすべての民族が増え広がっていったのです。10章はその民族の広がりについて示しています。

今日も世界中に多くの人種や民族が存在し、様々な民族紛争が起こっていますが、しかしもとをたどっていけば、一組の夫婦から出ているのです。人類は最初、すべて兄弟姉妹であったのです。この諸民族の系譜はそのことを私達に示していると言えます。

ここで「セム、ハム、ヤフェテ」の歴史と言われているが、セムの子孫が最後に語られているのは、セムの子孫から、主の選びの民イスラエルが出ているからです。中心的な流れを最後に持ってくるやり方は、創世記の著者の方法と言ってもよいでしょう。

<考えてみよう>

(観察) イスラエル民族は、ノアの3人の息子の内、誰の子孫から生まれてきましたか？
また、彼らが最初住んでいた地域を地図で確認してみましょう。

.....
.....
.....

(解釈) もとは同じ家系から出ていながら、何故、民族や人種間に争いがあるのでしょうか？

.....
.....
.....

(適用) 民族主義が台頭している今日の時代にあって、この系譜から何を学べますか？

.....
.....
.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....
.....
.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....
.....
.....